



OPEN神戸～市民に開かれた市政～

神戸市会議員 中央区

よこはた 和幸 かずゆき

よこはた和幸事務所

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通 4-1-12-8 階

TEL:078-335-0661 FAX:078-335-0662

E-mail : info@yokohata.net

2020年春号
市会報告

編集・発行 こうべ市民連合議員団 〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 TEL:078-322-5844 FAX:078-322-6161

阪急春日野道駅のバリアフリー化予算が決定！



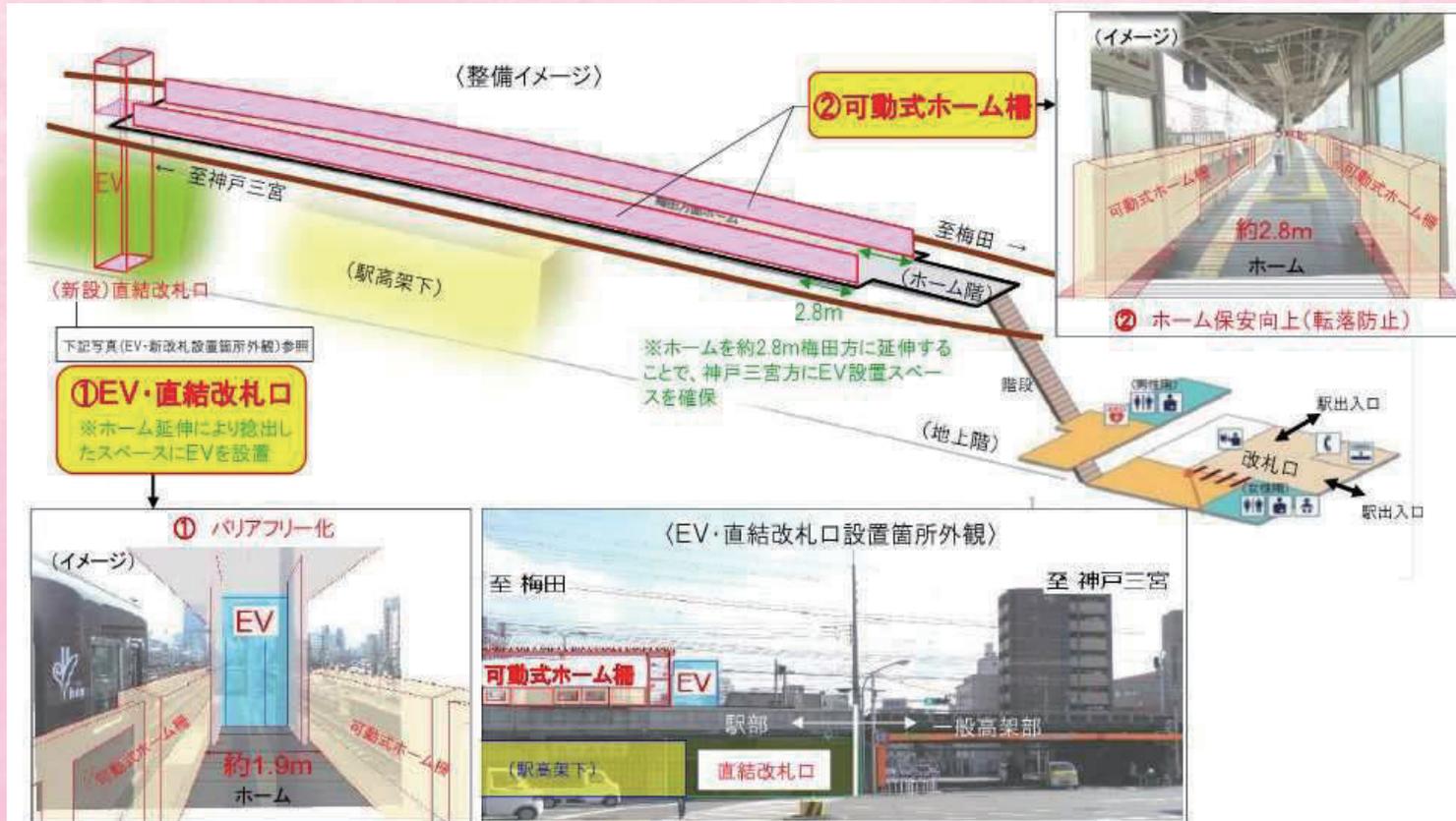
2月18日から予算市会が開会しております。最重要課題として要望を重ねて参りました、阪急春日野道駅のバリアフリー化に対して予算が付く方向となりました。

阪急春日野道駅は、狭い部分で2.5m、広い部分でも4m弱しかないため、危険極まりない駅です。ベビーカー利用の方や高齢者にとってはエレベーターもなく改善が必要な駅舎です。駅の構造上、大工事となり予算の関係で、1日1万人の乗降者にもかかわらず現実化は厳しいと言われてきました。ありとあらゆる方々から改修の必要性が要望され、多くのご意見を伺っておりました。この度、長年の要望のおかげでバリアフリー化とホーム柵の設置が決定いたしました。

時期：令和4年度末（予定）	内容：ホーム延伸工事（東側に2・8m）
令和2年度は設計業者の選定	延伸によるスペースにエレベーターを設置（三宮側へ）
予算規模：約17億円（国、県、市、事業者で）	転落防止用のホーム柵を設置する

春日野道駅のバリアフリー化(安全対策)＜概要＞

資料提供：阪急電鉄株式会社



新型コロナウイルス対策について危機管理室に進言!

神戸発・新型インフルエンザの教訓を活かした早期対応が必要!

3月10日予算委員会にて、下記の通り進言しました。相談窓口の充実、迅速かつ正確な情報提供、マスク不足に対して備蓄ストックから優先度の高い分野へ活用すること、学校園の代休等に伴う助成金の周知、中小零細の融資の充実などです。安心安全のため神戸市挙げて邁進し、2009年の新型インフルエンザの教訓を活かして、いち早く市民の皆さまの不安を取り除くよう対策を求めました。



新型コロナウイルス相談窓口が開設!

(3月15日現在)

● 新型コロナウイルスに対する神戸市相談窓口

078-322-6250 (24時間対応)

疑いがあると思われる場合

● 感染症、健康不安に対する相談、 接触者、帰国者相談窓口

078-322-6829 (24時間対応)

※疑いがあると思われる場合とは、感染症との接触があった方、湖北省等に渡航歴等のある方、風邪の症状が37.5度が4日以上続く時、高齢者や糖尿病、呼吸器疾患等基礎疾患のある方、2日以上強いだるさ倦怠感、息苦しさ、呼吸困難がある方。

「うつらない」ために

「うつさない」ために



十分な睡眠と、バランスの良い食事をとるよう、気を付けましょう

新型コロナウイルスに関する情報は、 神戸市ホームページにてご確認ください。

市内患者の発生状況や、感染拡大防止に向けた情報、各区の保健センターの連絡先など、最新の情報を随時配信しています。

<https://www.city.kobe.lg.jp>

QRコードを読み取れば
スマートフォンでご覧いただけます。

